

ながまち荘

VOL 50

だより



お陰様でながまち荘だよりは
記念すべき 50 号を迎えた!!
これからも職員全員でながまち荘を
盛り上げていきます！



7月 28日

ホーム

夏パーティ

の様子

スイカ割りに
メロンソーダゼリー
気分はバカンス

お見事です!!



それツ!!
今年一番の
力をこめて!!



編集発行

社会福祉法人 清生会支部山形県清生会 特別養護老人ホーム

〒990-0811 山形市長町751番地

■指定介護老人福祉施設 TEL(023)684-2391(代表) FAX(023)684-2394

■指定短期入所生活介護事業所

(介護予防短期入所生活介護事業所)

■指定通所介護事業所

(介護予防通所介護事業所)

■清生会なでしこ地域包括支援センター

〒990-8545 山形市沖町79番1 山形清生病院サービス棟1階

TEL(023)681-7450(代表) FAX(023)681-7603

ながまち荘

発行責任者 施設長 峯田 幸悦

発行日 令和3年8月

印刷 コロニー印刷

E-mail nagamachiso@yamagata-saiseikai.org

ながまち荘安全避難棟増築工事 安全祈願祭

7月15日の大安吉日、安全避難棟の増築工事着工に先立ち、施行主である株式会社千歳建設様より安全祈願祭が執り行われました。当日は、里之宮湯殿山神社の神主様にお越しいただき、済生会支部山形県済生会の役職員、株式会社羽田設計事務所様、株式会社千歳建設様をはじめ、長町町内会会長鈴木清治様、長町4区区長設楽信幸様、長町8区区長松澤哲様にもご参列いただきました。ご多忙の折、ご参列いただいた皆様どうもありがとうございました。

安全祈願祭を滞りなく終え、現在基礎工事が進められています。工事期間中は敷地内駐車スペースが少なく来荘される皆様にご不便をおかけいたしますが、安全第一に進めてまいりますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



済生会支部山形県済生会
濱崎允支部長による地鎮之儀



峯田幸悦施設長による
玉串奉奠



安全祈願祭は、安全避難棟建設場所の施設西側に
あつた車庫を解体し、桜の木を伐採して更地にした
後行われました。



済生会支部山形県済生会
鈴木光弘常務理事による施主挨拶



最後は参列者全員で神酒拝戴

無事故・無災害で無事に完成しますように…

「好きな食べ物は何ですか?」と聞かれると、流暢な日本語で「イチ」が好きです」と答えました。入職後3か月はティサービス部門での研修期間となり、主に職員や利用者とのコミュニケーションを図ることにより基礎的な日本語能力を向上させる事が目的です。

「身長はどれくらい?」等、利用者様からの反応も日々。「好きな食べ物は何ですか?」と聞かれると、流暢な日本語で「イチ」が好きです」と答えました。入職後3か月はティサービス部門での研修期間となり、主に職員や利用者とのコミュニケーションを図ることにより基礎的な日本語能力を向上させる事が目的です。



※スマップタクとはインドネシア語で「ようこそ」という意味です。

国内で新型コロナウイルスが確認されてから1年半以上が経とうとしています。当初このウイルスがもたらす影響について、ここまで長期化するとは誰しも考えていないかと思います。ただ、最近のワクチン接種の広がりなど、改善に向かって一歩一歩前進しているという現実には期待が持てますので、一日も早い終息を願っています。

さて、以前より紹介していました2階建ての安全避難棟の増築について、6月より工事が始まりました。年度内の完成を予定していますが、安全避難棟についてはその建物を有効活用する為にも、3つの大きな目的を持たせます。1つ目はもちろん水害対策。工レベーターも使用して避難する2階部分には車椅子の方も含めた100名程度の避難が可能です。また、自家発電機についても浸水対策として2階に設置して万全な備えに努めます。2つ目は1階に新しい厨房を設けます。これまでのその場で調理し配膳する方法からニュータックルという調理済みの食材を事前に仕入れ、当荘で温めて配膳するだけの方法に切り替えます。一見すると食事提供の簡素化に思われがちですが、効果的な提供方法だけではなく、業者の選定、味や見栄え、食べやすさ、栄養面などについては何度も吟味しました。施設における新しい食事提供のスタイルとして発信していくたいと考えます。3つ目は研修場所として2階部分の解放です。せっかく100名規模の収容スペースがある訳ですから、人材育成の場にも活かしていく予定です。

この度の工事に伴い、正面玄関西側駐車場の閉鎖、重機を含めた工事車両の出入りなど、施設の模様が様変わりしています。工事音や駐車スペースの縮小など、ご利用者、ご家族、地域及び関係者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、新たな地域福祉拠点の形に向け、より一層貢献出来ることを目指していきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



特別養護老人ホームながまち荘
施設長 峰 田 幸 悅



<完成予想図>

ショートステイ(短期入所)



4月からショートステイの担当をさせていただいております。
長年、長期入所担当で学んできたことを活かし、ショート職員一同、ご利用者・ご家族の皆様の生活を支えていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

主任介護職員 宮地 隆拓
みやち たかひろ



職員によるオープニングセレモニー



7月
夏パーティ



ホーム(長期入所)

行事♪

出前などで楽しみの機会を設けています



やっぱり寿司はんまいなあ！



園芸療法♪



さて、何ができるかな?
二ヶ月後...



まぐろの刺身と同じくらい美味しい!
きゅうりの浅漬け作り!みんなで食べられるよう小さく切ります

やっぱりきゅうりはみそつけで、丸かじりが最高!!



新型コロナウイルスワクチン接種について



希望された入居者様及び職員につきましては、2回目の接種を終了しています。

7月28日に、夏まつりに代わる夏パーティーを開催しました♪お楽しみの様子は表紙をご覧ください。

柔らかくて
美味しいそうだなあ♡



ミスターードーナツを
食べました♪

専門職から

ワンポイントアドバイス

第1回



主任管理栄養士
佐藤 美幸

当荘には、介護職員をはじめ看護師やリハビリ職員、歯科衛生士、認知症地域支援推進員など様々な専門職があり、利用者様の安全・安心な生活をチームで支えています。

このコーナーでは、お家での身近な「困った」を改善できるようなワンポイントアドバイスを専門職の目線から発信できればと考えています。第一回目は当荘の管理栄養士が「低栄養予防」についてお届けします。

高齢者の低栄養予防

最近、体重が減ってきた。体力が落ちてきた…実は低栄養かも?

低栄養とは食事量が減る、噛む力が弱くなる、消化や吸収能力が低くなる、食事内容が偏るなど様々な理由で栄養状態が低下し、からだを動かすために必要なエネルギーや筋肉を作るたんぱく質が不足した状態を言います。この状態が続くと日常生活の様々な動作が鈍くなり生活に支障をきたします。

★日頃の食生活のちょっとした工夫で低栄養を防ぎましょう

1 良質なタンパク質をしっかりとる

体づくりのもとになるのは、たんぱく質を多く含む食品です。
肉・魚・卵・大豆製品・牛乳などの良質なタンパク質を少量でも毎食とるようにしましょう。
間食にはアイスクリームやチーズ、プリンなどのタンパク質食品をとりましょう。



2 おかずから食べる

全部食べられないときは、おかずから先に食べましょう。

4 空腹感が最高の味付け

趣味や社会参加など、体を適度に動かすとおなかも自然に空いてきます。空腹感は何よりの食欲の元です。



3 食欲がわいてくる工夫

旬や産地にこだわった食材、彩り、食器、盛り付け、雰囲気などにも変化をもたせましょう。

★ ポイント ★ 水分は足りていますか?

元気がなくなり、ボーッとしているなど、日常生活動作が低下してきたら脱水症状の前兆です。朝、目覚めた時、毎食後、入浴後、外出前、おやつの時などこまめな水分補給が必要です。手が届く場所にいつでも飲める物を用意しておく。食事に汁物をつける、食後にお茶を飲むなどの工夫をしてみましょう。

今回、受章をばしく思っているところです。
年に施設としてより良い介護を提供できるよう取り組んでいき

ます。
昨年の秋の叙勲でも当荘の職員が瑞宝双光章を受け大変喜ばしく思っていました。
今回の受章をばしく思っているところです。
瑞宝章を受けたところです。



元職員が瑞宝單光章受章

令和3年春の叙勲・褒章があり、県内からは42名が受章され、当荘に2年前まで勤務されたいた泉真弓氏が瑞宝單光章を受章しました。

泉氏は当荘が開所した平成2年より約28年勤務し、その多くをショートステイ担当として在宅高齢者の支援に尽力され、その社会福祉功労により今回の受章となりました。泉氏は強いリーダーシップと明るい人柄で利用者様やご家族からの信頼も厚く、職員を導いてくれる唯一無二の存在でした。

今回、春の叙勲・褒章の後日、当荘を訪ね受章報告をいただきました。ご本人は久しぶりに施設に来たことを緊張している様子もみられました。が、受章の知らせに皆で喜び笑顔の再会となりました。

昨年の秋の叙勲でも当荘の職員が瑞宝双光章を受けたところです。
今回の受章をばしく思っています。
瑞宝單光章を受けたところです。
瑞宝單光章を受けたところです。
瑞宝單光章を受けたところです。

デイサービス(通所介護事業所)

短冊に願いを込めて…



上手に出来たべ?



デイサービスに大型空気清浄機
(ピュアウォッシャー)
導入しました!

大空間を除菌
空気清浄・消臭・加湿を行いますので、きれいな空間で過ごして頂けます♪

口腔体操

あ い う べ



デイサービスのご長寿101歳♪

若い人には負けねえよ♪



団碁並べは指先の運動になります!



昼食前に「誤嚥性肺炎予防」「お口の機能低下予防」としてお口の体操を行っています♪「あいうべ」は日本歯科衛生士会でも推奨されている口腔体操です。いつでもどこでもできるので、是非お家でも実践されてみてください♪

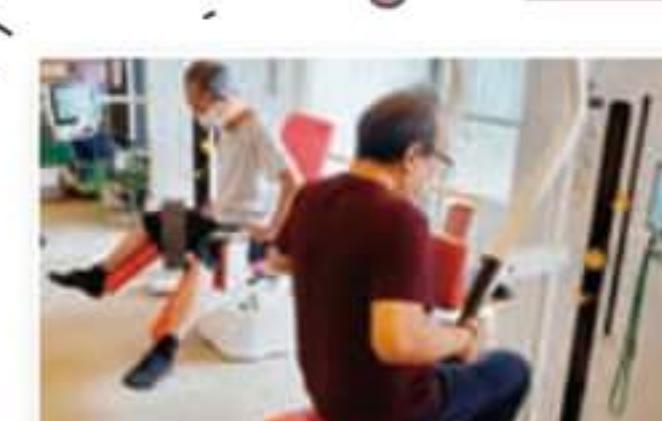
当デイサービスでは「元気になる介護」をお届けします!
一緒に楽しみながら活動しましょう!

元気あっぷ教室

「元気あっぷ教室」とは山形市における地域支援事業の一つで、リハビリや保健・医療の専門職と一緒に運動や交流を継続して行い、身体機能の向上や生活動作の改善を目指します。要支援認定を受けた方や、認定を受けていないなくても「基本チェックリスト」に該当する方が対象です。ご利用を希望の方は担当のケアマネジャーまたは最寄りの地域包括支援センターまでお問い合わせください。



ストレッチ体操で柔軟性を高めましょう!



▲また元気に買い物に行きたい!!



▲体がシャキッとする!

身体が柔らかくなると、転倒予防や怪我の防止に繋がりますよ♪

『もしもの災害に備えて』

当荘の職員は、いつ起こるかわからない『もしも』の事態への備えとして、年間を通じて様々な訓練を行っています。なかでも防災訓練は、災害を想定したシミュレーションのなかで各自が正しい知識や技術、判断力を習得し、いざという時に迅速で適切に行動できるようになるための重要な機会です。

今年度の防災訓練は、5月19日に行われた消火訓練からスタートしました。当日は、消火機器の取扱い説明を受けたあと、火災発生を想定した水消火器の放水訓練と補助散水栓の実技が行われたほか、災害時に電気の確保をするために用意された発電機の取扱いについても説明を受けました。

防災能力を維持するには、実践的な訓練を通してくり返し学ぶことが大切です。人的被害や損害を最小限に抑えるためにも普段から防災や減災の意識を持ち、今後も荘全体で訓練に取り組んでいきます。



令和2年度ながまち荘決算状況

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

資金収支計算書

(単位:円)

事業活動収入	630,250,718
事業活動支出	611,198,374
事業活動資金収支差額	19,052,344
施設整備等収入	4,935,000
施設整備等支出	8,655,244
施設整備等資金収支差額	△ 3,720,244
その他の活動収入	11,138,210
その他の活動支出	15,064,124
その他の活動資金収支差額	△ 3,925,914
当期資金収支差額	11,406,186
前期末支払資金残高	246,892,523
当期末支払資金残高	258,298,709

事業活動計算書

(単位:円)

サービス活動収益	629,992,389
サービス活動費用	623,933,283
サービス活動増減差額	6,059,106
サービス活動外収益	1,816,543
サービス活動外費用	63,320
サービス活動外増減差額	1,753,223
特別収益	14,514,996
特別費用	15,473,001
特別増減差額	△ 958,005
当期活動増減差額	6,854,324
前期繰越活動増減差額	277,867,829
次期繰越活動増減差額	284,722,153

貸借対照表

(単位:円)

資産の部	
流動資産	281,363,289
基本財産	199,815,816
その他の固定資産	74,295,190
資産の部合計	555,474,295
負債の部及び純資産の部	
流動負債	48,889,789
固定負債	24,000,000
負債の部合計	72,889,789
国庫補助金等特別積立金	197,862,353
次期繰越活動増減差額	284,722,153
純資産の部合計	482,584,506
負債の部及び純資産の部合計	555,474,295

※財務諸表の詳細については、ながまち荘事務室において閲覧できます。

編集後記

当荘では希望した入所者・職員の新型コロナワクチン接種が8月上旬で終了しました。安全避難棟の安全祈願祭も行われ建設工事もスムーズに進んでおります。この度ながまち荘だより50号を無事発行できたのは、日頃より当荘に関係する皆様のご支援とご協力があってのものと感謝申し上げます。今後も新型コロナウイルス感染症対策に十分留意し、ご利用者様に季節感を感じてもらえるような取り組みを通して、安心して過ごして頂けるよう努めて参ります。残暑厳しい毎日ですので、皆様も健康にはくれぐれもご留意ください。

広報委員／岩崎勝也、会田るみ、長岡真弓、三浦真澄、佐藤郁恵、大場智子、青木文子、種本佳奈恵、佐々木香織、高見友郁、斎藤仁美、鈴木郁苗



安全避難棟の建設工事に伴い、西側の桜の木は伐採となるため今年が見納めになりました。

